

2 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 11 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	60	利用者の重度化や、コロナ禍により外出支援が出来ていない。	利用者が身体的・認知症の程度に関係なく、一人一人の生活を尊重して生き生きとした生活を送ることが出来る。	利用者の能力に合わせた、外出支援だったり、毎月室内で一緒に楽しめる行事を企画して行っていく。	12ヶ月
2	66	半数以下の職員が、生き生きと働けていないという意見が多く聞かれた。	職員が、ストレスを感じず生き生きと笑顔で関わる事が出来、利用者も安心して過ごせる。	常に職員が意見を言いやすい、温かい雰囲気 の環境づくりに努める。 会議の時は、一方通行にならず一人ひとりの 意見を尊重し、わだかまりが残らないよう話し 合いをする。 年2回の自己評価と個別面談の時には、個々 の思いをくみ上げ、問題点は早急に解決に向 けた対策を講じる。	12ヶ月
3					か月
4					か月
5					か月